

タイトル「集まれ！スターウォーズ好き！の会（語りあい会）」

日時 令和1年11月3日 10:30～12:00

場所 岸和田市立図書館(本館)1階

KISHIWADA BOOKFESTA 2019・秋

参加人数 8人

記録：中村道彦

イベントレポート

スターウォーズ(以下 SW)を公開当初から大好きな方が3名、SW をエピソード 1 から大好きな方が2人、SW を観たことがある程度の方が1人、SWに興味があるけど観たことがない方が2人というメンバーでの座談会でした。

「好きなキャラクター」「好きなシーン」「観るべき順番」「スピンオフ作品は観るべきか否か」「そもそもエピソード7以降はSWとして認められるのか否か」という話題から、「他に好きなSF映画は」「SF映画史におけるSWの位置づけとは」といった議論にまで至ったうえで、SWに詳しい方たちからSWに詳しくない方への「SWはココが素晴らしい」というネタバレなしプレゼン会となり、和気あいあいとした雰囲気での90分でした。参加者が持参されたSWグッズや玩具、そして公開当時の映画誌付録ポスターを手に取りつつ、閉会後もSW談義に花を咲かせていました。

ブックリスト

【書名】	【著者名】	【出版社】
「スター・レッド」	萩尾 望都	小学館
「11 人いる！」	萩尾 望都	〃
「タフの方舟 1、2」	ジョージ・R.R.マーティン	早川書房
「ぼくたちのスター・ウォーズ」	リトルファルコン	二見書房
「スター・ウォーズ・レジェンド」	河原 一久	扶桑社

写真



タイトル「あなたの好きなお城や古い町並みを教えてください」

日時 令和元年 11 月 16 日 14:00~15:00

場所 岸和田市立図書館 1 階

KISHIWADA
BOOKFESTA
2019・秋

参加人数 9 人

記録：渡辺

イベントレポート

日常で見慣れた街並みや、旅行先で出会う名所・旧跡など印象的な場所を参加者で共有できるようイベントを企画しました。参加者からお勧めの街並みやお城をご紹介頂いたのち、岸和田城城址保存会の行龍男さんから日本を代表する全国のお城や街並みの見どころを解説していただきました。街並みなどの風景は、季節や時間帯により見え方が異なり、身近な岸和田城や紀州街道（本町）が一番お勧めだと意見がまとまりました。

ブックリスト

【書名】	【著者名】	【出版社】
「るるぶ木曾伊那恵那峡高遠 2018」		JTBパブリッシング
「城下町の風景Ⅰ・Ⅱ」	額田 雅裕/編	ニュース和歌山
「歴史REAL Vol.7」		洋泉社
「大迫力！写真と絵でわかる日本の城」	小和田 泰隆/著	西東社
「ニッポン景観論」	アレックス・カー/著	集英社
「歴史道 Vol.3」		朝日新聞出版
「日本の町並み」	荻谷勇雅・西村幸夫	山川出版社

写真



タイトル「歴史の風雪に耐えた久米田寺」

日時 令和 元年 11月 24日 10:15~12:00:

場所 図書館本館 1F

KISHIWADA
BOOKFESTA
2019・秋

参加人数 24人

記録: 杉原富人

イベントレポート

1). 久米田寺の歴史を次の3点を切り口にして杉原が話題提供し、参加者の皆さんと議論した。

1-1). 「行基参り」と久米田寺一何故、八木地区ではだんじりが久米田寺に参るのか?

1-2). 真言宗と久米田寺一何故、僧・行基が建立した久米田寺(「隆池院」)が高野山真言宗寺院になったのか?

1-3). 武士の戦いに巻き込まれた久米田寺一何故、2度の兵火消失から再建されたのか?

2). 話題提供の中で杉原から、次の3点を論点として提起した。続編の話題提供(空海と久米田寺)の要望もあった。

2-1). 八木地区祭礼は、【神仏習合の祭り】と言えるか?

⇒寺入りが主で、宮入が従となっている「神賑行事」は、日本中の他の祭りにあるか?

2-2). 何故、空海が久米田寺で密教經典を講義したと推察できるか?

⇒もし講義していたなら、その契機と空海の意図は何であると考えられるか?

2-3). 玄奘三蔵の遺骨の一部と仏舍利が同一寺域内に奉納されている例が他にあるか?

⇒[釈迦-玄奘三蔵-道昭(どうしょう)-行基]と[釈迦-恵果(えか/けいか)-空海]の両系列が合流した久米田寺のユニークさを明確にする必要がある、と考える。

ブックリスト

【書名】

【著者名】

【出版社】

「久米田寺の歴史と美術」

岸和田市立郷土資料館/編

岸和田市立郷土資料館

「遣唐使」

東野 治之/著

岩波書店

「神仏習合」

義江 彰夫/著

岩波書店

「南北朝内乱と和泉」

泉佐野の歴史と今を知る会/編

泉佐野の歴史と今を知る会

「久米田池郷の歴史」

根来 栄隆/著

久米田池土地改良区

「泉州路中世寺院の探訪」

辻川 季三郎/著

摂河泉地域史研究会

「日本の祭と神賑」

森田 玲/著

創元社

「泉州久米田寺文書」

戸田 芳実/編

岸和田市

「密教と錬金術」

佐藤 任/著

勁草書房

写真



タイトル「プロカメラマンが教える「インスタ映えする本の撮りかた」講座&知財専門行政書士が教える「SNSに関する著作権」講座」
日時 令和1年12月7日 10:15~12:00
場所 岸和田市立図書館(本館)1階

KISHIWADA BOOKFESTA 2019・秋

参加人数 11人

記録：中村道彦

イベントレポート

前半は行政書士による著作権講座でした。かなり専門的な内容でしたが、詳しい事例を示した説明で、しかもクイズ形式も取り入れており、とてもわかりやすく、受講者さんたちも大満足で、「なるほど」「知らなかった」「間違えてた」という感想が漏れていました。質疑応答もケースに沿ったものが多く出ていて、たくさん学ぶことができました。

後半はプロカメラマンによるスマホ撮影術講座でした。まず初めに「正しく撮る」ということと「美しい写真とは」という講義がありました。それを踏まえたうえで、百均グッズや身の回りの物を使った撮影術の講義がありました。

ブックリスト

【書名】	【著者名】	【出版社】
「幸せの入り口屋いらっしゃいませ」	西亀 真/著	ごま書房新社

写真



タイトル「<歴史カフェ>～中世・日根荘という世界遺産～」

日時 令和 1年 12月 8日 14:00～16:00

場所 岸和田市立図書館 1F フロア

KISHIWADA
BOOKFESTA
2019・秋

参加人数 15 人

記録：岡本

イベントレポート

岸和田市文化事業協会理事の天津谷誠さんをカタリストに迎え、昨年日本遺産になった「和泉国日根荘（今の泉佐野市）」についてお話を伺いました。中世に公家（九条政基）が領地である日根荘に 4 年間滞在したときの日記や絵図をもとに当時の人々の生活をみんなで探りました。参加者から熱心な質問もあり興味深い意見交換になりました。

ブックリスト

【書名】	【著者名】	【出版社】
「ふるさとの中世-日根荘の人々」		泉佐野市教職員組合
「日根荘遺跡」	鈴木 陽一/著	同成社
「日本の歴史」 11 巻 戦国大名 (P284-P308 「村の姿」)	杉山 博	中公文庫
「日本研究 48」(ページ 11-33 「政基公旅引付」の日記史料学： 戦国期の公家日記と在地社会)	廣田 浩治	国際日本文化研究センター http://doi.org/10.15055/00000431
「一揆と戦国大名」	網野 善彦/著	講談社
「戦国時代の村の生活」	勝俣 鎮夫/著	岩波書店

写真

